

やまなし 市議会だより

平成21年 8月21日

第18号



8月11日、韮崎市において、山梨県市議会議長会議員合同研修会が県内13市の市議会議員多数出席のもと開催されました。この研修会では、江戸川大学社会学部教授の鈴木輝隆先生を講師に招き、「市民との協働のまちづくり」をテーマに講演が行われました。

選挙後初の定例会を開催

一般会計予算に緊急経済対策を含む26億3,664万円余を追加補正

新しい議会構成決まる 議長に秋山榮治氏・副議長に向山輝氏

5月14日から15日までの2日間の会期で開催された平成21年第2回臨時会では、請負契約や人事案件（教育委員会委員・公平委員会委員・監査委員）など計8議案が市長から提出され、議会はこれら議案を原案のとおり可決、承認、同意しました。第1日目の14日には正副議長の選挙をはじめ、常任委員会委員の選任や各組會議会議員の選挙が行われました。

また、平成21年第2回定例会は、6月8日に招集され、26日までの19日間の会期で開催されました。

この定例会では、補正予算、条例の改正など市長提出議案18件、議員提出議案2件を慎重に審議しました。この結果、すべての議案を原案のとおり可決、承認しました。なお、請願については、1件が採択されました。

おもな内容

臨時会及び定例会で決まった議案 … 2	常任委員会の審査 …………… 7
新しい議会構成決まる …………… 3	議会活動日誌 …………… 8
市政一般質問 …………… 4～6	編集後記 …………… 8

臨時会及び定例会で決まった議案

第2回臨時会で決まった議案

【市長提出議案】

原案可決

- 議案第三十九号
山梨市防災行政無線同報系本統合デジタル化工事請負契約について

原案承認

- 議案第四十号
専決処分を承認を求めることについて（山梨市税条例等の一部を改正する条例について）
- 議案第四十一号
専決処分を承認を求めることについて（山梨市都市計画税条例の一部を改正する条例について）
- 議案第四十二号
専決処分を承認を求めることについて（山梨市国民健康保険税条例の一部を改正する条例について）
- 議案第四十三号
専決処分の承認を求めることについて（平成二十年度山梨市一般会計補正予算（第6号））

原案同意

- 議案第四十四号
教育委員会委員の任命について同意を求めめる件
一町田中 木藤 勇興
市川 丸山 森人
- 議案第四十五号
公平委員会委員の選任について同意を求めめる件
市川 瀧沢 博道
- 議案第四十六号
監査委員の選任について同意を求めめる件
下井尻 大竹 裕子

原案可決

- 議案第四十八号
山梨市国民健康保険税条例の一部を改正する条例について
- 議案第四十九号
山梨市私立幼稚園就園奨励費の補助に関する条例の一部を改正する条例について
- 議案第五十号
山梨市民会館（YLO会館）設置及び管理条例の一部を改正する条例について
- 議案第五十一号
山梨市生活安全条例の一部を改正する条例について
- 議案第五十二号
山梨市簡易水道条例の一部を改正する条例について
- 議案第五十三号
峡東都市計画事業山梨市駅前土地地区画整理事業施行に関する条例の一部を改正する条例について
- 議案第五十四号
平成二十一年度山梨市一般会計補正予算（第一号）
- 議案第五十五号
平成二十一年度山梨市下水道事業特別会計補正予算（第一号）
- 議案第五十六号
平成二十一年度山梨市介護保険特別会計補正予算（第一号）
- 議案第五十七号

【議員提出議案】

第2回定例会で決まった議案

原案可決

- 山議案第二号
「地震防災対策強化地域における地震対策緊急整備事業に係る国の財政上の特別措置に関する法律」の延長に関する意見書の提出について
- 山議案第三号
教育予算を拡充し、教育の機会均等及び水準の維持向上を求めめる意見書の提出について

【市長提出議案】

- 議案第五十八号
平成二十一年度山梨市簡易水道事業特別会計補正予算（第一号）
- 議案第五十九号
山梨市道の路線認定について
- 議案第六十号
訴えの提起の件について
- 議案第六十一号
平成二十一年度山梨市一般会計補正予算（第2号）
- 議案第六十二号
平成二十一年度山梨市下水道事業特別会計補正予算（第2号）
- 議案第六十三号
平成二十一年度山梨市簡易水道事業特別会計補正予算（第2号）
- 議案第六十四号
平成二十一年度山梨市水道事業会計補正予算（第2号）

原案承認

- 議案第四十七号
専決処分の承認を求めることについて（山梨市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例等の一部を改正する条例について）

請願の審査結果

今定例会には一つの請願が提出され、教育民生常任委員

会での審査の後、次のような結果となりました。

◆採択となったもの

○請願第二号

・教育予算を拡充し、教育の機会均等及び水準の維持向上を図るための請願書

市議会では、所属政党や主義主張を同じくする議員が集まって党派等を構成して活動しています。

ここでは、山梨市議会の党派等を紹介いたします。

（○印は党派等代表者）

市民	本党	公明党	会風新	市民の会	和真	会
○大村政啓	○吉田昭男	木内健司	○山田 稔 古屋忠城	○雨宮 巧 小野鈴枝	○志村 忍 高原信道 秋山榮治 岩崎友江 古屋保男	○佐藤 勇 向山 輝 雨宮悦子 飯嶋賢一 勝村 力
			古屋弘和	古屋雅夫		

新しい議会構成決まる

議長に秋山榮治氏・副議長に向山輝氏

平成21年第2回臨時議会第1日(5月14日)において、正副議長の選挙をはじめ、常任委員会委員の選任や各組合議会議員の選挙が行われました。

議長選挙では、秋山榮治議員(鴨居寺・65歳)が第5代議長に当選し、続く副議長選挙では、向山輝議員(牧丘町・50歳)が第5代副議長に

当選し、就任いたしました。

秋山議長は当選2期目で、監査委員や総務および建設経済常任委員会の委員長などを歴任しました。

また、向山輝副議長は当選2期目で、教育民生常任委員会の委員長を歴任しました。

なお、各常任委員会、議会運営委員会及び各組合議会議員の構成は下表のとおりです。



秋山榮治議長



向山輝副議長

就任あいさつ

5月14日に開催されました第2回臨時議会におきまして、議員各位のご推挙をいただき山梨市議会第5代議長・副議長に就任いたしました。

誠に身に余る光栄であると共にその職責の重さに身の引き締まる思いでございますが、市民の皆様のご代弁者として

ての民主的な議会運営と山梨市発展のため精一杯努力して参ります。市民の皆様の温かいご指導ご鞭撻を心よりお願い申し上げます。

本市も合併から4年が経過し、今回は全市1区による市議会議員選挙が執行され、名実ともに山梨市の新しい20名の市議会議員が誕生いたしました。

世界的な経済危機のなか、日本政府における初の緊急経済対策である「定額給付金」受付開始をはじめいろいろな経済対策が検討されている最中の選挙であり、議員各位身をもつて厳しい財政状況下における効率的な行政運営・議会運営等の必要性を痛切に

感じながらの選挙でありました。国の経済対策の効果に期待しながら、人事院勧告による議員を含む国家公務員の期末・勤勉手当等引き下げに対しても、山梨市議会賛成多数で可決いたしました。

市民の皆様のお一層のご理解・ご協力を心よりお願い申し上げます。

市民の皆様のお一層のご理解・ご協力を心よりお願い申し上げます。

議会選出の監査委員に

大竹裕子議員

議会選出の監査委員高原信道議員の任期満了に伴い、その後任として大竹裕子議員(下井尻・51歳)が選任されました。



大竹裕子議員

山梨市議会構成

(平成21年5月14日)
◎委員長 ○副委員長

◆議長	秋山 榮治	◆副議長	向山 輝
◆総務常任委員会	◎佐藤 勇 ○吉田 昭男	向山 輝 飯嶋 賢一	大村 政啓 古屋 忠城
◆建設経済常任委員会	◎古屋 保男 ○勝村 力	古屋 雅夫 古屋 弘和	高原 信道 大竹 裕子
◆教育民生常任委員会	◎山田 稔 ○小野 鈴枝	秋山 榮治 雨宮 悦子	木内 健司 志村 忍
◆議会運営委員会	◎志村 忍 ○高原 信道	佐藤 勇 雨宮 巧	山田 稔 大竹 裕子
◆議会選出監査委員		大竹 裕子	
◆組合議会議員	〈東山梨行政事務組合議会議員〉 秋山 榮治 古屋 弘和 高原 信道 小野 鈴枝 勝村 力 志村 忍 古屋 保男 大竹 裕子 〈峡東地域広域水道企業団議会議員〉 雨宮 悦子 古屋 雅夫 古屋 忠城 佐藤 勇 〈東山梨環境衛生組合議会議員〉 飯嶋 賢一 岩崎 友江 雨宮 巧 山田 稔 〈山梨県後期高齢者医療広域連合議会議員〉 大村 政啓 〈甲府・峡東地域ごみ処理施設事務組合議会議員〉 秋山 榮治 向山 輝		

市政一般質問

代表・一般

平成 21 年第 2 回定例会の市政一般質問及び質疑は、6 月 22 日、23 日の 2 日間行われ、代表質問を 3 人の議員が、一般質問を 7 人の議員が行い、市政全般について市の考えをいただきました。質問と答弁の要旨はつぎのとおりです。

詳しい内容を知りたい方は、会議録を市民図書館・公民館・情報公開コーナーなどに備えますのでご覧ください。また、会議録は市ホームページにおいても公開しています。

代表質問

真和会 高原信道



〈質問事項〉

- ・議案第 48 号山梨市国民健康保険条例の一部を改正する条例について
- ・平成 21 年度、国の補正予算成立に伴う経済対策について
- ・過疎法の更新について
- ・果樹試験場跡地の活用計画について
- ・21 世紀環境共生型住宅のモデル整備による建設促進事業について
- ・道路整備について
- ・農業振興について
- ・定額給付金支給について
- ・オーチャードヴィレッジ・フコの運営について
- ・本市の大型店出店計画について

〈主な質問と答弁〉

問 議案第 48 号山梨市国民健康保険条例の一部を改正する条例について

改正により被保険者の負担増はどれくらいになるのか。そ

の結果、年間の保険税はどれくらい増額になるのか伺いたい。

答弁 市長

税率改正後の新たな税率で同様の試算をしてみると、年間 33 万 3 千 825 円となり、年間 4 万 5 千 962 円の増加となるが、現状の全国平均 32 万 5 千 165 円と比較すると 8 千 661 円上回る水準となる。次に、改正後における県内他市との比較をしてみると、所得割 9・75% は 13 市中 3 番目、資産割 33・00% は資産割を適用している 9 市中 9 番目となる。納税者である市民の皆様には直接影響のある応益分、すなわち均等割と平等割の合計額 6 万 8 千 500 円は 13 市中 8 番目となる。

問 平成 21 年度、国の補正予算成立に伴う経済対策について

国の平成 21 年度補正予算が成立し、地方自治体向けには 2 兆 3 千 790 億円の予算が組まれ、本市への交付額は 4 億 4 千 000 万円余りが見込まれているが、国の施策に合わせた経済対策を図る事業についての考えを伺いたい。

答弁 市長

地域活性化経済危機対策臨時交付金事業については、地球温暖化対策、少子高齢社会への対応、安全・安心の実現などで実施計画を策定

した事業を対象に地方交付税の算定項目により交付される。また、地域活性化公共投資臨時交付金事業については、小学校 8 校の屋内運動場耐震補強大規模改修事業、学校施設エコ化事業、携帯電話不感地域整備事業、農山村活性化事業などを予定している。

新風会 古屋忠城



〈質問事項〉

- ・産婦人科の設置について
- ・エコハウスに関する件
- ・交流センター利用内容について
- ・フルーツパークに関する件
- ・堀之内小学校について
- ・入札業者の選定について
- ・市民農園について

〈主な質問と答弁〉

問 産婦人科の設置について

総合病院による産婦人科の設置を強く要望するものであるが、本市だけで出来なければ広域で医師確保等を行い、早期に実現していただきたい。市長の考えを伺いたい。

答弁 市長

市としては、産婦人科医の負担を軽減するための支

援策として、今年 4 月から山梨市助産師修学資金貸与制度をスタートさせた。卒業後は助産師免許を取得し、市内の医療施設で助産師として従事していただくことにより、産婦人科医の負担軽減を図ろうとするものである。産婦人科の設置をするためには多くの課題があり、本市だけで解決できる問題ではないが、峡東地域の 3 市が連携し、自治体として何ができるか、安心して安全な出産ができる環境整備を図っていききたいと考えている。

問 堀之内小学校について

県立かえて支援学校では、現在 200 名強の生徒がおり、学習するのに限界に近い状況になっている。そこで現在廃校となっている堀之内小学校の一部を分校として利用することは出来ないか。また、県に働き掛けをお願い出来ないか併せて伺いたい。

答弁 市長

養護学校の分校として利用するためには、県の施設であるので、県の特許教育検討委員会が審議していただくとともに、建物の耐震化も必要となってくる。現在、市では公共施設、特に学校を優先しているが、耐震化工事を先行している。これは優先順位ということでは、保育園・

幼稚園、公民館の順で工事を行う計画とされているところである。

市民の会 雨宮 巧



〈質問事項〉

- ・高齢者や障害者の交通手段の確保について
- ・シティーセンター構想について
- ・過疎債について
- ・ジェネリック医薬品について
- ・次世代エネルギーパーク構想について
- ・エコハウスについて
- ・低炭素社会に向けた取り組みについて
- ・緊急雇用対策について
- ・地域交流センターについて
- ・牧丘・三富支所の日直廃止について
- ・次世代エネルギーパーク構想と耕作放棄地対策について
- ・失業者に対する教育支援について
- ・根津邸、横溝正史館の維持管理費について

〈主な質問と答弁〉

問 高齢者や障害者の交通手段の確保について

徳島県上勝町の登録ボランティアと自家用車を活用した有償ボランティア事業により、診療所、買い物等の移動サービスの事例がある。皆さんの知恵を結集し交通弱者の救済を考慮していただきたいが、考えを伺いたい。

答弁 市長 今後、高齢者、障害者等、交通弱者の交通手段を考慮したバスシステムの導入については、現在運行している3路線の運行形態も吟味し、地域に密着したコミュニティバスや利用者の要望に応じて運行ルート、時間、乗降場所などを対応させる過疎地域型デマンドバスの運行なども併せて研究を重ねていきたいと考えている。

問 ジェネリック医薬品について

国保医療費のうち、薬剤費の占める割合はどのくらいか。また、薬剤費の抑制を図るためにジェネリック医薬品を利用したかどうか。

答弁 市長 本市の平成20年度国民健康保険療養給付のうち、調剤に係る費用は、一般被保険者、退職被保険者を合わせて7億610万円余となり、療養給付の21・3%を占めている。

一般質問

真和会

岩崎 友江

〈質問事項〉

- ・学童クラブ（山梨市放課後児童健全育成事業）の更なる充実について
- ・健康診断受診（人間ドック）について
- ・支所の日直（土曜日・日曜日）の見直しについて

〈主な質問と答弁〉

問 学童クラブ（山梨市放課後児童健全育成事業）の更なる充実について

働く親の就労時間・経済状況等を考慮し、所要時間の延長や利用料金の軽減処置をどう考えているのかお聞かせ願いたい。

答弁 市長

利用料の金額については、本市の財政状況等を鑑みの中で、保育園、幼稚園等において、保育園料、幼稚園料をいただいているところであるが、保育料と同様に受益者負担の原則により、一定の利用料をご負担していただくことになる。保育及び指導時間の延長、利用料の軽減措置については、今後の社会情勢、利用者の意向等を踏まえながら、ファミリーサポート事業等、他の保育サービスの活用も含めて前向きに検討していきたいと考えている。

日本共産党

吉田 昭男

〈質問事項〉

- ・国民健康保険税の改定について
- ・削減したCO₂の買取り制度の具体化を
- ・改悪農地法の見直しを求めている
- ・公共施設・市道等の点検・整備問題について
- ・観光に関する諸問題について

〈主な質問と答弁〉

問 公共施設・市道等の点検・整備問題について

調査点検した結果、改修や交換が必要な場合、予算がない

答弁 管財課長

市の公共施設は建物だけでなく市庁舎をはじめ、中学校、市民会館、公民館、保育所、児童館、消防詰所、市営住宅など各課で管理しているものを合計すると約220施設ある。実行に向けての計画と予算確保については、計画が、実行においては、施設設備の状況により、必要性に応じて整備を行っている。予算上の対応については、営繕、修繕の予算確保を計画的に立て、緊急度に応じて対応できるように考えている。

市民の会

小野 鈴枝

〈質問事項〉

- ・空き家バンクについて
- ・エコハウスのモデル住宅について
- ・地域交流センターについて
- ・DV（配偶者からの暴力）とデートDV（恋人からの暴力）について
- ・妊婦健診について

〈主な質問と答弁〉

問 DV（配偶者からの暴力）とデートDV（恋人からの暴力）について

DV被害者が公営住宅に優先

的に入居できる仕組みをはじめ、DV被害者の自立支援についての取り組み等、具体的に取り組んでいることがあるのか。

【答弁】

福祉事務局長

県関係機関と相談する中で、加害者から完全に隔離する一時保護が支援できるほか、法律相談、女性相談、心の相談、生活保護等の福祉の相談、育児や児童虐待の児童相談、それから医療の相談、このほか自立のための支援等がある。公営住宅への優先入居等支援制度への対応については、平成18年3月、犯罪被害者等に対して各事業主体の判断により、優先入居の取り扱いや目的外使用を国土交通大臣の承認を得て許可することが可能となり、収入要件及び住宅困窮要件が満たされれば、各関係機関の証明書により入居可能となった。

公明党

木内 健 司

〈質問事項〉

- ・女性特有のがん検診推進事業について
- ・住宅用太陽光発電導入支援について
- ・スクール・ニューデイル構想について

〈主な質問と答弁〉

【問】 スクール・ニューデイル構想について子どもたちの安全と災害時の避難場所としての機能を確保するためにも、可能な限り前倒しする必要がある。したがって、1年でも早い耐震化の完了を提案するがどうか。

【答弁】

市長

学校の耐震化に関しては、一昨年度まで安全・安心な学校づくり交付金により、毎年1校の耐震補強工事を実施してきたところである。本市においては、平成19年度に新・山梨市学校施設耐震補強4カ年計画を策定し、計画第1年度である平成20年度は、山梨北中学校西棟、八幡小学校、岩手小学校、牧丘第三小学校校舎の耐震補強工事を完了し、計画第2年度である本年度は、山梨北中学校東棟、日川小学校、山梨小学校の工事を行うことにより、全小中学校の校舎は耐震補強が完了することになる。

市民の会

古屋 雅 夫

〈質問事項〉

- ・山梨市の財政の自立化・健全財政に向けた施策と財務の展望について
- ・雇用の創出のための山梨市の取り組みについて

・「協働のまちづくり」推進に向けた行政の役割分担に基づく協働事業の推進に向けて

・環境整備の組織的な取り組みについて

・農業の活性化施策の具体化の推進の取り組みについて

・教育関係の予算等の充実について

〈主な質問と答弁〉

【問】 農業の活性化施策の具体化の推進の取り組みについて

市内大手スーパー誘致に伴う地産地消ができるような行政システムの構築の検討の有無について伺いたい。

【答弁】 農林課長

一定規模以上の施設設置を計画する場合には、大規模小売店舗立地法に基づく県の許認可手続きに合わせ、県が定めた大規模集客施設の立地に関する方針に基づき、地域貢献活動基本計画を作成することになっている。地産地消の推進も含めた地域に有益な意見を積極的に述べていきたいと考えている。なお、一定規模に満たない施設設置については、この方針が適用されないため、直接要望をしていきたいと考えている。

新風会

古屋 弘 和

〈質問事項〉

- ・地域産業振興について
- ・南反保のまちづくりについて
- ・東山梨駅周辺の整備について
- ・次代を担う子供達の育成について

〈主な質問と答弁〉

【問】 南反保のまちづくりについて

南反保地域について、計画的な市街地整備の促進として適正な整備の手法を検討しているが、地元の意見を待つのではなく、行政が主体となって案を示していくことも必要ではないかと思うがいかがか。

【答弁】

市長

都市計画マスタープランでは、南反保地域について適正な整備の手法を検討するとしており、これまでの経過を検証するとともに、関係する区の考え方を聞き取る機会を設ける予定である。南反保地域のまちづくりは大きな事業であるので、財政的な面も考慮しながら、地域の皆様や役員の皆様並びに市議会議員の皆さん、市役所関係各課と協議をしていきたいと考えている。

真和会

雨宮 悦 子

〈質問事項〉

- ・男女共同参画社会について
- ・介護保険サービス及び認知症対策について
- ・子育て支援について

〈主な質問と答弁〉

【問】

男女共同参画社会について、市内での推進組織である「山梨市男女共同参画推進会議」が、どのように機能しているのか。また、計画にある基本目標の指標を達成するため、市民への周知の方法についてもお聞かせ願いたい。

【答弁】

市長

機能については、一つは各課がそれぞれ進めている取り組みを推進会議で確認し、検証すること、もう一つは推進委員会からの意見を伝達し、市民の視点からの評価を確認することである。各課が進めている個々の取り組みについて横断的な連携を図り、全市的な取り組みとしていくためにも推進会議の果たす役割は重要であると考えている。市民への周知方法については、これまで市の広報誌やホームページへの掲載、フォーラム、研修会の開催などを通して、役割分担意識の変革や偏見の解消を図るため、男女共同参画の考え方を発信してきたところである。

常任委員会の審査

今定例会の各常任委員会は、6月24開催され、付託された議案について慎重に審査が行われました。

総務

○議案第48号について

問 医療費が増加するなかで、ある程度の引き上げは仕方ないと思うが、その理由を市民にしっかり伝えないと市民に理解してもらえない。市民への周知に関しては十分な対応をしてほしい。また、レセプトの精査等を通して医療機関への指導もしっかり行ってもらいたいだろうか。

答 市民への周知に関しては、議決をいただいたら、早急に広報で特集を組み、CATVを利用しての周知も行っていきたい。また、平成20年度の医療費が増加した原因についても統計的に調査し対応していきたい。さらに、レセプトの精査についても、国保連合会の指導を受け、しっかり点検していきたい。

○議案第54号について

問 事業費687万円余により、75歳以上の高齢者の住む全世帯に対して、火災報知器を配布するとしているが、具体的にどのような方法で行うのか。

答 区長を通して組長にお願いし、設置の了解を取り、良いということであれば、元の消防団員に設置をお願いすることになる。概ね1団員が1台取り付けることになるものと考えている。また、アパートなどの賃貸住宅は家主に設置義務があるため対象外となる。また、どんな機種にするかは、耐用年数が5年間という事もあり、今後、消防署等関係機関の指導を受け実施していきたい。



議案を審査する総務常任委員会

○議案第60号について

問 一般の消費者金融の返済に苦しんでいる市税等の滞納者がまだまだ多くいるのではないか。今回のような訴訟を通して、市税を確保する

ことは勿論であるが、これらの人の生活を守る意味で、不当利得している者から取り戻すような相談にも対応してほしいがどうか。

答 今回のケースは、税相談をする中で、実態が分かったため訴訟の提起の手続きを取らせてもらった。県の滞納整理推進機構の指導もあり、税の滞納者相談を増やす中で対応していきたい。

建設経済

○議案第59号について

問 山梨市道の路線認定について、牧丘地区・三富地区はなぜ今回の認定に入っていないのか。

答 今回の認定については、周辺土地利用状況等が変化したため、農道としての位置付けが困難になり、現在の状況から市道として認定し適正な維持管理を行うために議案提出したものである。将来、牧丘地区・三富地区においても、周辺土地利用状況を的確に把握し、市道として認定を行っていききたい。

○議案第54号について

問 フルーツ公園管理経費に關係し、旧エコロサキート場の跡地にレーシングカート場の業者が入るといいうが現在の状況はどうか。

答 レーシングカート場を運営する業者が決定し、土地賃貸契約を締結した。当初、業者からの説明によると、6月中旬にオープンする予定であったが、レーシングカート場の整備に時間を要するため、7月までずれ込むと、契約業者から報告を受けている。



議案を審査する建設経済常任委員会

教育民生

○議案第61号について

問 経済危機対策臨時交付金の対象事業として、市全体で5億8620万円余が事業費として計上されたが、以前から実施を要望している多数の事業の中から、屋内温水プールへの温水ヒートポンプ併設ボイラー設置事業と山梨

小学校の夜間照明施設改修事業の2事業をどのようにに選定したのか。

答 交付金額に制限があるため、以前から実施を要望している事業等の中から、緊急性の高い事業を選定した。



議案を審査する教育民生常任委員会

問 環境共生型住宅モデル整備事業のエコハウス完成後は、普及促進をどのように行っていくのか。

答 設計事務所、工務店、関係団体等から組織する協議会を設置し、協議会を中心に普及促進を行う。普及促進の方法としては、需要側の建て主と供給側の設計事務所や工務店の両者の体験学習の場として、また、学校等の環境教育の場として活用していきたい。

委員会での審査のあと、「山梨南中学校給食室」の現地調査を行いました。

議会活動日誌

- 6月平成21年度山梨市中小企業労務改善協議会総会(1日)
-平成21年第2回山梨市議会定例会(8日~26日)
-第14回万葉うたまつりとホテル観賞会(13日~14日)
-議会運営委員会(23日)
-議員全員協議会(23日)
-山梨市地域交流センター建設地視察(24日)



6月24日、各常任委員会終了後、議員全員で建設中の山梨市地域交流センターを視察しました。

7月



7月16日、宮城県石巻市議会が山梨市議会を訪れ、行政視察を行いました。

-議会運営委員会(26日)
-議員全員協議会(26日)
-山梨市都市計画審議会(30日)
-茨城県つくば市議会会派行政視察(1日)
-平成21年度山梨市緑化推進委員会総会(3日)
-全国森林環境税創設促進議員連盟第16回定期総会(9日)

8月

-宮城県石巻市議会党派行政視察(16日)
-議会運営委員会(16日)
-峡東圏域リニア中央新幹線駅誘致推進協議会山梨県知事への要望活動(22日)
-山梨市防災行政無線同報系本統合デジタル化工事起工式(4日)
-議会運営委員会(10日)
-山梨県市議会議長会議員合同研修会(11日)
-議員全員協議会(11日)



8月4日、市役所において、山梨市防災行政無線同報系本統合デジタル化工事起工式が行われ、議長をはじめ議員が出席しました。

やまなし市議会だよりは、年4回の定例会を基本に発行し、本会議の審議状況や議会活動を市民の皆様にお知らせしております。

今年、4月に山梨市議会議員の選挙が行われ、新たに8人の新人議員が誕生し、選挙後初の定例会となった6月議会においては活発な質問が行われました。

政府の緊急経済対策により、本市においては総額16億円余の補助金が交付される予定です。市並びに議会として

編集後記

野澤重幹前議員(小原西・76歳)は25年間市議会議員として地方自治の振興に寄与したことにより、このほど全国市議会議長会および山梨県市議会議長会から表彰されました。

野澤前議員は、旧山梨市・合併後の山梨市の両方で議長を務め、市監査委員や議会運営委員長をはじめ、多くの役職を歴任しました。

永年勤続議員の表彰



野澤重幹前議員

◆主な議会歴等
 第38代旧山梨市議会議長
 第4代山梨市議会議長
 市監査委員

も迅速な対応を図るべく年度計画に基づいた事業を前倒しして実施いたします。

さて、今号から新しい編集委員が議会だよりをお届けしますが、これからも市民の皆様からのご意見やご感想をお待ちしております。わかりやすい議会だよりの発行に努力いたしますので、よろしくお願ひ申し上げます。

議会だより編集委員会

委員長	佐藤 勇
副委員長	古屋 保男
委員	秋山 榮治
	向山 輝
	山田 稔
	志村 忍